

事務事業チェックシート

事務事業No 事業名
451 和歌山公園管理事業（南別館）

[長期総合計画]

分野別目標	1	安定した雇用を生み出す産業が元気なまち
政策	4	観光の稼ぐ力の強化
施策	1	観光客受入体制の整備
取組方針	3	観光資源の魅力向上

事業種別	継続		
事業期間	H20 ~		
事業実施の根拠法令			
関連個別計画			
担当課・担当課長・Tel	和歌山城整備企画課	山路 都子	435-1044
関連課			

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費		管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計	一般会計		
	款	商工費		
	項	観光費		
	目	和歌山公園管理費		
	大・中事業	和歌山公園管理事業（南別館）		

1 事業内容

事業目的	「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か 環境の良い職場で効率よく職務に従事することにより、より一層市民サービスの向上につなげていく。		全体事業概要 施設の老朽化に伴う施設修繕や耐震改修などを含めた、庁舎南別館（わかやま歴史館）維持管理の管理運営を行う。			
	事業内容	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
需用費等の維持管理経費の支出行為 耐震及び改修工事 和歌山城歴史資料館展示委託業務 観光物産センター跡地整備事業		需用費等の維持管理経費の支出行為 観光物産センター跡地整備事業	需用費等の維持管理経費の支出行為	需用費等の維持管理経費の支出行為	指定管理者にて需用費等の維持管理経費の支出行為	指定管理者にて需用費等の維持管理経費の支出行為

2 事業コスト

事業費等（千円）	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	186,118	184,896	10,713	8,711	10,231	4,810	9,516		9,516	
伸び率（%）	-	-	▲94.2%	▲95.3%	▲4.5%	▲44.8%	▲7.0%	▲100.0%		0.0%
人件費	正規職員	4,154	4,975	4,975	5,206	6,016	5,998	6,002		6,002
	正規職員以外	1,703	5,038	5,038	3,637	3,701	3,756	4,289		4,289
	小計	5,857	10,013	10,013	8,843	9,717	9,754	10,291		10,291
国庫支出金						0				
県支出金						0				
市債						0				
その他	5,860	1,127	8,028	1,537	5,023	406	5,017		5,017	
一般財源（税等）	180,258	183,769	2,685	7,174	5,208	4,404	4,499		4,499	
所要人数（人）	正規職員	0.56	0.67	0.67	0.65	0.76	0.75	0.75		0.75
	正規職員以外	0.87	3.03	3.03	1.95	1.95	1.93	2.05		2.05
主な予算内訳	光熱水費（3,906千円）・管理委託料（3,164千円）									

3 目標及び実績

指標名	単位	目標値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
活動指標 旧南別館修繕件数	件	目標値					
		実績値	2	0			
		達成度(%)					
成果指標 南別館耐震改修工事進捗率	%	目標値	100				
		実績値	100				
		達成度(%)	100.0%				
活動指標		目標値					
		実績値					
		達成度(%)					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか	○	急いで取り組む		中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	平成27年度に耐震改修工事が完了し、新たに「わかやま歴史館」として運営を開始している。
見直し・改善内容	